

## 20250828\_i-スマ定例会（8月）\_議事録（要旨版）

### 【開催概要】

開催日時：2025年8月28日（木）10:30～11:30

開催方法：オンライン（Teams）

参加団体数：32団体

### 【会長挨拶】

会長から、会員および事務局の協力に対する謝意が示されました。今後、i-スマの活動をさらに発展させるために、会員からの意見や支援を積極的に受け入れていきたいとの考えが述べられました。

### 【1.i-スマ運営関連】

新規参画団体として、以下2団体から挨拶がありました。

- 株式会社リテイル：繊維組合の建物を活用し、物販やカフェ、ワークショップ等を展開。地域のイベント情報として「イチ・デジ」に記事掲載していきたい旨が示されました。
- 株式会社ハハカラ：家事・育児分担の見える化支援プログラムを紹介。i-スマ会員との連携への意欲が示されました。

### 【2.地域DXに係る活動概況】

一宮市全体の地域DX事業の進捗と、i-スマにおける今後の活動方針について事務局から説明がありました。

### 【3.新規事業の検討 | ②2027年度実装事業のアイデア検討】

株式会社ハハカラから、共働き家庭の支援や企業・自治体向けのウェルビーイング向上に関する「OYAプログラム」の紹介が行われました。

### 【4.既存事業の情報共有 | ①2024年度実装事業】

健康支援アプリ、子育て支援アプリ、データ連携基盤の利用状況が共有されました。また「イチ・デジ」に関して、バナー広告掲載企業への感謝とともに、引き続きの募集と「防災アプリ」と関連した「イチ・デジ」普及促進のキャンペーン予定が案内されました。

### 【5.既存事業の情報共有 | ②2025年度実装事業】

2025年度に実施予定の地域DX関連事業の一覧について紹介が行われました。

## 【6.新規事業の検討 | ①2026 年度実装事業のアイデア検討】

以下の内容について意見交換が行われました。

- 「イチ・デジ」の登録者数に関する統計のあり方について、複数サービスを利用するユーザー数の集計検討が提案され、事務局から対応が検討される旨が回答されました。
- 「防災アプリ」における健康・服薬情報の活用可能性について質問があり、現在の技術仕様上は制約があるものの、マイナポータル連携や「kencom」とのデータ連携を視野に入れて検討が進められていることが共有されました。

## 【7.その他（意見交換・質疑等）】

意見・質疑はありませんでした。

## 【8.次回以降のi-スマ活動について】

9月定例会の開催案内が行われました。

## 【総括】

会長から、デジタル・非デジタル両面での市民への貢献を意識し、イベントや地域活動を通じた盛り上げについても、今後のi-スマの活動として進めていきたいとの方針が示されました。今後、会員企業によるワーキンググループの設置や具体的なアクションの検討を進めていく予定であり、協力の呼びかけがなされました。

また、ICC から地域情報発信の協力意向が表明され、これを受けた会長からも感謝と今後の発展への期待が述べられました。